

# 編集後記

この号が会員諸氏の手元に届くのは秋季講演大会の直前である。今回の講演件数は討論会を含めて約750件で、春に比べれば若干の増加はあるものの、最近の数年間で見ると講演件数は昭和63年秋季（第118回）の980件を最高に年々減少のみである。数が全てではないが発表件数の減少は少し気になるところである。

ところで、春秋の大会での講演発表の中でどの程度論文として投稿されているのであろうかと思ひ、講演件数と「鉄と鋼」に掲載された論文件数（解説などは除く）との比較を行ってみた。論文の発表・投稿から掲載までの時間のずれは一律でないが、投稿から掲載まで現在8

～10ヶ月を要しているの、両者のずれを1年間とみなして、講演発表については平成4年度の数字を、掲載論文については平成5年度の数字を用いる。春秋の講演数が約1660件、掲載論文数が約160件であり、全体では掲載論文数の比率は約10%であった。他の年度も概ね似たような数字である。欧文誌や他の刊行物への投稿も考慮すると、この数字はもっと大きくなるであろう。この数字を高いと感じるか低いと感じるかは人によって違いがあるかと思う。個人的には発表したものはできるだけ論文とする心構えではいるが、現実はなかなか思い通りにはいかない。  
(K.M.)

## 編集委員会

委員長 小指 軍夫

委員 馬越 佑吉 遠藤 孝雄 岡戸 克 梶岡 博幸 勝亦 正昭 木原 諄二  
柴田 俊夫 塚田 尚史 月橋 文孝 野田 忠吉 藤井 徹也 牧 正志  
丸川 雄浄 宮沢 憲一 宮田 隆司 森 勉 八木順一郎

## 和文会誌分科会

分科会主査 牧 正志

分科会幹事 高谷 幸司

分科会委員 石川 圭介 栗原 正好 河野 輝雄 左海 哲夫 桜谷 敏和 鈴木 俊夫  
広川吉之助 福与 寛 三島 良直 村山 武昭 望月 一雄

専門委員 天野 虔一 有馬 孝 磯邊 邦夫 板谷 宏 伊藤 陽一 植松 美博  
内田 淳一 岡田 康孝 小川 兼広 小川 洋之 小野 昭紘 国重 和俊  
小林 勲 小林 俊郎 酒井 拓 新谷 紀雄 杉村 邦彦 高橋 謙治  
高橋 稔彦 田中 努 田中 敏宏 谷口 政行 田畑 康則 玉置 克臣  
辻 邦博 永井 利彦 中島 義夫 西村 孝 藤原 最仁 増山 不二光  
宮内 哲也 森 克巳 安岡 正勝 安田 一美 山下 勝義 山下 正明

英文アドバイザー Charles W.FINN

## 連絡先

本部事務局 〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階 TEL03-3279-6021(代) FAX03-3245-1355

鉄と鋼 定価 4,000円（消費税本会負担）

Tetsu-to-Hagane Price : ¥4,000 (Free of seammil charge)

昭和23年10月11日 第3種郵便物許可 平成6年9月25日印刷納本 平成6年10月1日発行（毎月1回1日発行）

編集兼発行人 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館内 島田 仁

印刷人 東京都新宿区榎町7番地 大日本印刷株式会社 印刷所 東京都新宿区榎町7番地 大日本印刷株式会社

発行所 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階/社団法人日本鉄鋼協会

〒100 電話東京03(3279)6021 郵便振替 口座東京7-193番（会員の購読料は会費を含む）

©COPYRIGHT 1994 社団法人 日本鉄鋼協会

## 複写される方に

本誌に掲載された著作物を複写する場合は、本会が複写権を委託している次の団体に許諾を受けて下さい。

学協会著作権協議会内複写権センター支部

〒107 東京都港区赤坂9-6-42-704 TEL.(03)3475-4621・5618 FAX.(03)3403-1738

また、本会は上記団体を通じて米国Copyright Clearance, inc.と、また本会独自に米国Institute for Scientific Informationと複写権に関する協定を結び、双方に本誌を登録しています。従って、米国において本誌を複写される場合は次のいずれかの機関の指示に従って下さい。

・ Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA01923 USA TEL.001-1-508-750-8400 FAX.001-1-508-750-4744

・ Institute for Scientific Information

3501 Market Street Philadelphia, PA 19104 USA TEL.001-1-215-386-0100 FAX.001-1-215-386-6362

表紙デザイン 原 敏幸